

各位

一般社団法人ナレッジキャピタル
株式会社 KMO



グランフロント大阪 知的創造拠点「ナレッジキャピタル」

ナレッジサロン会員の知恵を結集

ナレッジキャピタル オリジナルノベルティが完成！

ワークショップ「アイデアサロン」を通して製品化。
国内外からの視察関係者や一般来場者へ 2016年3月下旬より配布開始。

一般社団法人ナレッジキャピタル（代表理事：宮原 秀夫）ならびに株式会社 KMO（代表取締役社長：三好 雅雄）は、ナレッジキャピタルならではのオリジナリティに溢れたノベルティ制作を目的に、一般財団法人ひらめき財団協力のもと、ナレッジサロンの会員を対象としたワークショップ「アイデアサロン」を実施しました。そしてワークショップから生まれたアイデアをもとに製品を募集した結果、全 24 アイテム候補の中から 5 アイテムを選出し、製品が完成しました。



これらのノベルティは今後、国内外の視察関係者やイベントに参加いただいた一般来場者に向けて配布を開始します。

■ノベルティアイデア創出から具現化までをナレッジサロン会員で実現

ナレッジサロン会員を対象とした「アイデアサロン」では、一般財団法人ひらめき財団協力のもと2回にわたるワークショップを実施し合計24名が参加。

アイデアを自在に組み立てることが出来る「アイデア理論」のツールを活用し、参加者同士の交流を通じてアイデアを生み出しました。さらに、そのアイデアを具現化する商品企画をナレッジサロン内で募集し全11社24アイテムの中から5アイテムを選出し、その製品が完成しました。



アイデア出しのワークショップ



「アイデア理論」のツール

※一般財団法人ひらめき財団とは

「アイデアの研究、アイデアの創造を助成振興すると共にアイデア理論の普及によって我が国の発展に寄与する」ことを目的とし設立された一般財団法人です。独自の理論～【アイデア＝概念×接着剤×既存アイデアで表される】～の発見を基に、既存アイデアの理解に主眼を置くことにより、再現性を有するアイデアの再構築を実現しています。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

一般社団法人ナレッジキャピタル 担当：岩井・奥村 電話：06-6372-6427/FAX：06-6359-2970

※ナレッジキャピタルは、2013年4月に民間企業主体により開業した「グランフロント大阪」の中核施設です。「感性」と「技術」を融合し、「新たな価値」を創出する世界初の「知的創造拠点」として、開発事業者12社の出資により一般社団法人ナレッジキャピタルと、株式会社 KMO において運営しています。

【紙と木を素材にした日本らしいオリジナルノベルティ】

グランフロント大阪のビル群層をレーザーカッターでカットした紙を一枚一枚積み重ね本仕立てにし、ページをめくると吹き抜けやエスカレーターまで精巧に再現された「紙積層模型 OMOSIROI BOOK」。ナレッジキャピタルのロゴをかたどった組み立て式の木製ペン立て。海外の方にも使いやすいよう、横書き仕様の和紙を便箋に使用した付箋など、幅広い対象者に向けたユニークなノベルティ群となっています。

①日本初アイデア！「紙積層模型 OMOSIROI BOOK」

グランフロント大阪のビル群層をレーザーカッターでカットした紙を一枚一枚積み重ね、本仕立てにしたものでページをめくるとナレッジプラザの吹き抜けやエスカレーターまで精巧に再現されており、日本の技術力の高さを感じていただけるアイテムです。また、お渡しする際は風呂敷でラッピングし、日本独自の伝統も感じていただけます。

■アイデア提供・制作：株式会社トライアード／堀口 英人様



②カスタム使用できる便利文具「組立木製ペンスタンド」

2面にナレッジキャピタルのロゴとコンセプトマークをかたどった、組立式の木製ペン立て。蓋板を外して小物入れにもでき、縦置きも可能な3way仕様で、用途に合わせて組み換えも可能です。

■アイデア提供・制作：株式会社トライアード／堀口 英人様



③コミュニケーションできるエコ雑貨「貼って剥がせるステッカー」

スワロフスキーのラインストーンをあしらった、繰り返し使えるステッカー。ナレッジキャピタルのロゴマークとコンセプトマークの2枚セット。粘着が弱くなっても洗って何度でも使用可能です。

■アイデア提供：ジュエル工房 Dali&dali／徳田 智香様

■制作：株式会社Styling



④アイデア思考できる頭の体操雑貨「ナレッジキャピタル IQ パズル」

国産杉の間伐材から生まれた3ピースのIQパズル。3ピースなのに、難易度が高く、コミュニケーションツールとしても最適です。

■アイデア提供・制作：株式会社タナベ経営／村田 幸人様



⑤知的創造・交流できる和文具「和ふせん」

和紙を便箋に使用した付箋。表紙にデザインされた“知的創造・交流の「場」”とは、「多様な分野の人たちが交流し、新しい価値を創って世界へ発信できる施設と機能」を意味しています。

■アイデア提供・制作：株式会社タナベ経営／村田 幸人様



【施設概要】

施設名	ナレッジキャピタル	
所在地	〒530-0011 大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪 北館	
施設案内	The Lab. みんなで世界一研究所 (アクティブラボ・カフェラボ・イベントラボ)	地下1階～3階
	フューチャーライフショールーム	1階～6階
	ナレッジシアター	4階
	ナレッジサロン	7階
	コラボオフィス・コラボオフィスネクス	7階～8階
	カンファレンスルーム	8階・10階
	ナレッジオフィス	9階～13階
	コンベンションセンター	地下1階～地下2階
運営組織 代表者	一般社団法人ナレッジキャピタル 代表理事 宮原 秀夫	
運営組織 代表者	株式会社 KMO 代表取締役 三好 雅雄	
開発事業者 (五十音順)	NTT 都市開発株式会社 株式会社大林組 オリックス不動産株式会社 関電不動産株式会社 新日鉄興和不動産株式会社 積水ハウス株式会社 株式会社竹中工務店 東京建物株式会社 日本土地建物株式会社 阪急電鉄株式会社 三井住友信託銀行株式会社 三菱地所株式会社	